

平成 26 年 3 月 5 日

保 護 者 様

豊能町立吉川中学校
学校長 下林 晃

クラブ活動の運営・廃部基本方針について

春暖の候、平素は本校の教育活動にご支援賜り厚くお礼申しあげます。

さて、本校におきましては、ご承知の通り生徒数や学級数の減少に伴い、部活動の運営が大きな課題になっています。そこで、昨年度末に周知させて頂き、平成 26 年度以降の対応については、再検討するとご案内申し上げました。今年度に教職員で検討すると同時に学校協議会からもご意見を頂きました。その結果、下記の通りに決定いたしましたので、お知らせいたします。何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

記

1 クラブ活動運営の方針

①「顧問の確保」「顧問の 2 名体制」「兼務率 30%以内」が条件

*兼務率 30%以内は、本来のクラブ指導における安全面から考えると兼務をしないことが重要で、どうしても対応できないときの例外的措置である。

*兼務率とは、教員が複数のクラブを指導する割合のこと。

② 3 年生部員が引退する時点で、残った 1, 2 年生の部員数の合計が公式試合・コンクールに出場できる人数を満たしていること。

2 廃部条件

①上記の「クラブ活動運営の方針」が維持できなくなった時。

・年度途中において「クラブ活動運営の方針」(1-②)が維持できなくなった時も同様とする。

②「縦の人間関係作り」の観点から、一つの学年の人数が 0 人になった時。

③クラブの基準数に満たない時(裏面別表参照)

・個人戦種目のクラブは団体戦の人数を基準とする。

3 廃部決定後

①廃部が決定すると次年度から募集しない。

②廃部決定時に当該クラブに所属している部員には、引退まで継続をするか、転部をするかを確認する。

③引退まで継続する部員がいる限り、引退まで指導する。その際、試合に出場するため、他部からの応援を可とする。

4 その他

①男女別クラブについては、1 クラブとすることもあり得る。

②現状及び基準数を裏面に掲載いたします。ご参照願います。

5 クラブ現状及び基準数

	クラブ名	1年	2年	計	基準数	不足数
1	野球	6	11	17	9	3
2	サッカー	13	7	20	11	0
3	ソフト	7	2	9	9	2
4	※陸上	・男7 ・女2	・男2	11	4	0
5	テニス男	13	17	30	6	0
6	テニス女	6	8	14	6	0
7	卓球	・男9 ・女1	9	19	3	0
8	バスケ男	10	11	21	5	0
9	バスケ女	2	5	7	7	5
10	バレー	2	8	11	6	4
11	バドミントン	14	9	23	5	0
12	※水泳	男2	・男4 ・女1	7	4男	男2
13	吹奏楽	12	15	27	3	0
14	家庭科	7	4	11	2	0

※男女別の基準数。

※基準数：公式試合・コンクールに出場できる人数。

※不足数：現2年が3年時にクラブを引退した時に、基準数から現1年の人数を引いた数。